

子どもたちの健やかな成長のために

市内の小中学生のために、たくさんの方から多大なる支援をいただきました。

梨田監督を囲んでの チャリティーゴルフコンペ

ダイヤモンド滋賀カントリークラブ主催の「梨田昌孝氏を囲むチャリティーゴルフコンペ」が12月6日、同ゴルフ場で開催され、収益金など127万9千円を当市へ寄付いただきました。

この大会は、東北楽天ゴールデンイーグルスの監督を務める梨田昌孝さんがスポーツを通して青少年育成のためにと提案したもので、今年で16回目の開催です。

いただいた浄財は、子どもたちの健やかな成長のために、大切に使用させていただきます。



▲梨田監督（左）と岩永市長

甲賀・湖南市 チャリティーゴルフ大会

「第41回甲賀・湖南市チャリティーゴルフ大会」が12月8日、名神竜王カントリー倶楽部で開催されました。

この大会は、「育てよう、励まそう、若い力と情熱を」をキャッチフレーズに毎年開催され、チャリティー基金から軟式野球ボール49ダースを市立6中学校と県立水口東中学校へ寄贈いただきました。

体育や部活動など子どもたちの健康増進のために、大切に使用させていただきます。



▲寄贈いただいた甲賀・湖南市チャリティーゴルフ大会実行委員会

水口中・城山中の両女子駅伝チーム 全国大会へ出場

第25回全国中学校駅伝大会が12月17日、滋賀県希望が丘文化公園で開催され、女子駅伝チームの県代表として水口中学校、城山中学校の2チームが出場しました。

11月17日に開かれた県大会で優勝した水口中学校と、2位の城山中学校が開催地枠として全国大会への切符を得ました。水口中学校は4年連続の8回目、城山中学校は初めての出場です。

全国大会を前に12月6日には、全国大会出場壮行会が市役所で開かれ、両駅伝チームの選手、監督、岩永市長など関係者約50人が出席しました。

水口中学校の釣本芹佳主将は「前大会の悔しさをリベンジできるようにがんばりたい」、城山中学校の多胡晴奈主将は「挑戦者として最高のパフォーマンスをしたい」と力強く決意を述べ、岩永市長からは「2校の出場は一市民として大きな喜び。さらにチームワークを高め、成果を出してほしい」とエールが送られました。



▲水口中学校駅伝チームの皆さん



▲城山中学校駅伝チームの皆さん

人権擁護委員の委嘱

法務大臣から委嘱を受け、次の2人の方が人権擁護委員に就任されました。

任期は、平成32年12月31日までの3年間で、

今後、人権に関する相談や、人権啓発活動を行うていただきます。

人権に関わる悩みごとは、人権

擁護委員にご相談ください。

再任 村木すみ子さん（土山町黒川）

新任 中川法隆さん（甲南町寺庄）

人権推進課 人権政策係

問合せ
TEL 69-12148
FAX 63-14554

農地利用最適化推進施策に関する意見書を提出

市農業委員会は、農業者の公的代表機関として、農業政策の強化に係る意見書を11月14日、岩永市長へ提出しました。

意見書の内容は、担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進を柱とする農地利用の最適化に関するもので、高齢化や獣害などが抱える課題への対策を、農業施策に反映させることを求めるものとなっています。

市農業委員会は昨年7月から新たな体制となり、農地利用の最適化の推進を最も重要な業務と位置付け活動しており、今回の意見書の提出もその一環となります。

意見内容の詳細は、市ホームページの農業委員会ページをご覧ください。

問合せ
TEL 69-12262 FAX 63-14592
農業委員会事務局



▲岩永市長に意見書を提出する農業委員会の北田会長（中央）と田畑副会長（右）

六古窯の「原点と未来」

～日本六古窯サミット2017 in 越前～

六古窯産地の首長や関係者が一堂に会する、日本六古窯サミット in 越前が12月2日、福井県の越前町で開催されました。

このサミットは、日本六古窯の所在市町が友好と連携を深め、やきものを生かした地域振興に結びつけていくことを目的に開かれています。

14回目の今回は、「六古窯の原点と未来」をテーマに、各市町の首長と若手作り手によるプレゼンテーションなどが行われました。甲賀市からは、岩永市長が信楽焼の歴史や現在の取り組みなどを、また、NOTA & DESIGNの加藤駿介さんが自身のものづくりに対する姿勢や産地の未来に対する思いなどを発表しました。

最後に越前町の内藤町長が、六古窯ブランドを確立し、国内外に発信することなどを明記した「サミット宣言」を行い、岩永市長が2020年の次期サミットを本市で開催することを表明して閉会しました。

※日本六古窯：日本の中世期に陶器生産を開始し、現代まで継続する陶器産地の信楽、越前、瀬戸、常滑、備前、丹波の六窯のこと。



▲サミット宣言

「災害応急対策活動の相互応援に関する協定」を締結

六古窯を構成する市町による「災害応急対策活動の相互応援に関する協定」に本市も参加することとなり、サミットと同日、6市町それぞれ協定を締結しました。

これにより、万一、六古窯産地で大規模災害が発生した場合、窯業の復旧・復興に対しても相互に人的・物的支援により救援する体制が整えられました。

問合せ
TEL 69-12187
FAX 63-14087
商工労政課 商工業振興係